

「食品ロス」の削減に向けた、取組み宣言結果について

釧路市環境事業課

期間 平成30年2月3日（土）～4日（日）の2日間

場所 釧路市国際交流センター 「消費者まつり」釧路消費者協会ブース内

対象 「消費者まつり」来場者

ご協力していただいた人数 249人

「第46回くしろ消費者まつり」の会場で、「食品ロス」削減の取組みを広げるため、来場者の方に6項目の削減取組みの中から、これから削減に協力できる1項目を選択して「宣言」していただきました。

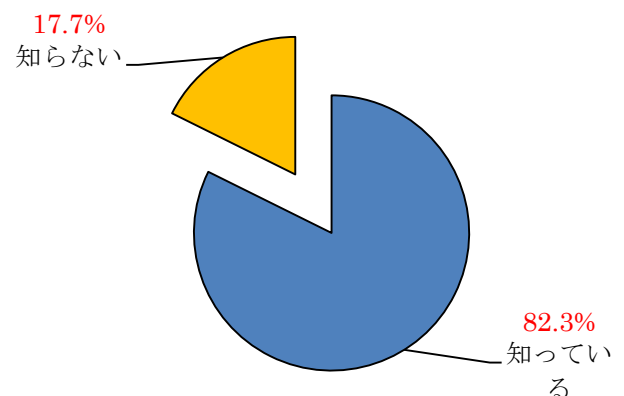
【6項目の削減の取組み】

- 1 買い物の前に、冷蔵庫や戸棚の食材を確認し、必要なものだけ買う
- 2 買い物で、すぐ食べるものは棚の手前に陳列されているものだけ買う
- 3 食材にあった保存方法を工夫する
- 4 食べきれる量を調理する
- 5 野菜の皮や芯などを捨てずに調理する
- 6 外食の時に食べきれる量を注文する

1 「食品ロス」を知っているかの調査をしました。

※「食品ロス」が社会問題となっていますが、知っていますか？

知っている	205人	82.3%
知らない	44人	17.7%
計	249人	



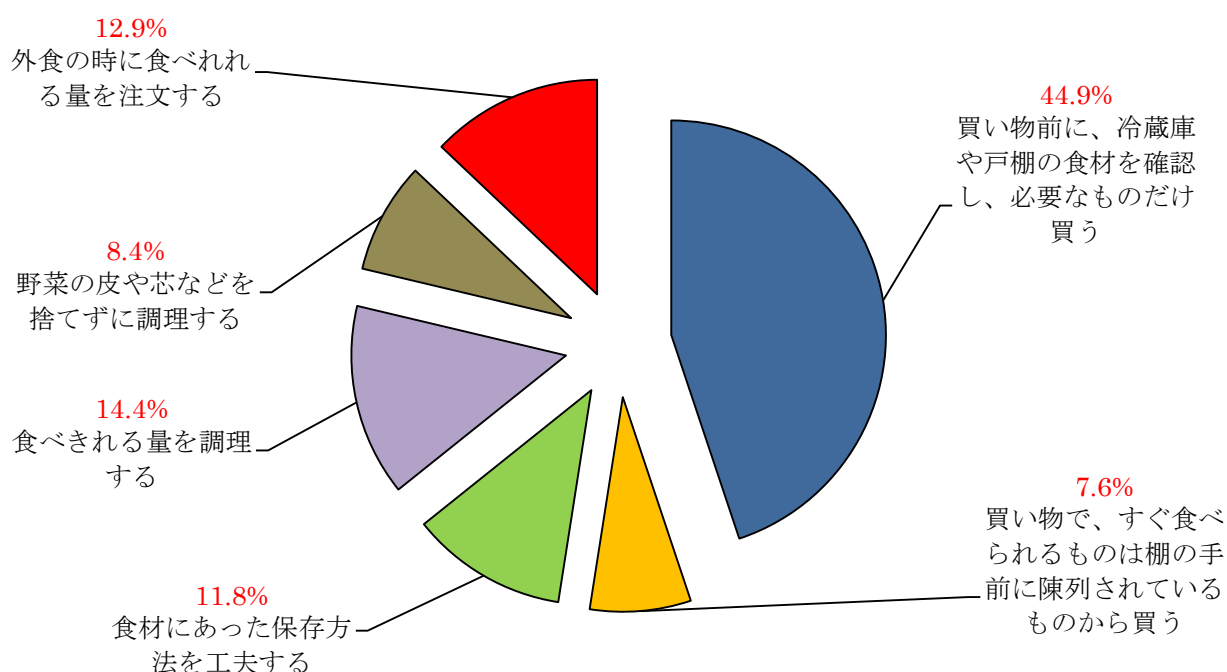
※ 249人中、205人（82.3%）の方が「知っている」と回答されました。

「食品ロス」の認知度が高い結果となりました。

2 6項目の取り組み宣言結果

買い物の前に、冷蔵庫や戸棚の食材を確認し、必要なものだけ買う	118人	44.9%
買い物で、すぐ食べるものは棚の手前に陳列されているものだけ買う	20人	7.6%
食材にあった保存方法を工夫する	31人	11.8%
食べきれる量を調理する	38人	14.4%
野菜の皮や芯などを捨てずに調理する	22人	8.4%
外食の時に食べきれる量を注文する	34人	12.9%
計	263人	

※ 1の回答数249人と2の6項目の取り組み宣言結果263人の違いは、複数項目の取り組み宣言をしていただいた方が含んでいるためです。



宣言が118人（44.9%）と多い、買い物の前に食材の在庫を確認し、必要なものだけ買うは、冷蔵庫の中が一杯にならず、電気料の節約にもなるとの意見もありました。

一番少ない宣言は、20人（7.6%）の買い物で、陳列棚の手前のものから買うですが、賞味期限が気になる、新しいものを選ぶ方が多く、宣言するには難しい結果となりました。

陳列棚の前に並んでいるものは、賞味期限が過ぎると捨てられることとなります。

野菜の皮や芯を料理するも22人（8.4%）で、2番目に低く、皮や芯は使う料理が限ら

